

平成 20 年度緊急時対応訓練について（案）

1 平成 20 年度緊急時対応訓練の重点課題

平成 19 年度に実施した緊急時対応訓練の検証結果から、以下の事項を重点課題とする。

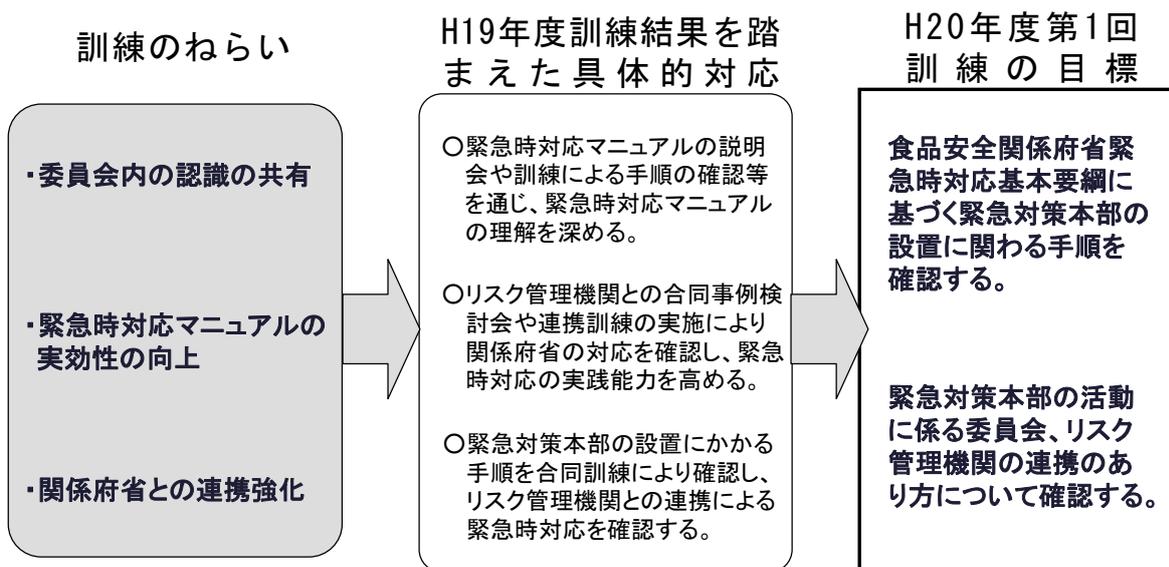
- (1) 緊急時対応マニュアルの実効性を高める
 - 緊急時対応の確認及び緊急時対応マニュアルの検証等を行う。
- (2) 効果的な広報技術の習得
 - 広報に関する講習やメディアトレーニングを実施する。

2 平成 20 年度緊急時対応訓練計画について

回	ねらい	訓練の種類	参加対象者	実施時期 (予定)
第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会内の認識の共有 ・ 緊急時対応マニュアルの実効性の向上 ・ 関係府省との連携強化 	委員会およびリスク管理機関との合同による実動訓練	委員・委員会事務局職員 リスク管理機関関係者	平成 20 年 10 月
第 2 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会内の認識の共有 ・ 緊急時対応マニュアル等の検証 ・ 効果的な広報技術の習得 	① 緊急事態における様々な広報活動及び模擬記者会見の実施などの実動訓練 ② 講習会	委員及び委員会事務局職員	平成 20 年 12 月

3 平成 20 年度第 1 回緊急時対応訓練の設計について

(1) 平成 20 年度第 1 回緊急時対応訓練の目標



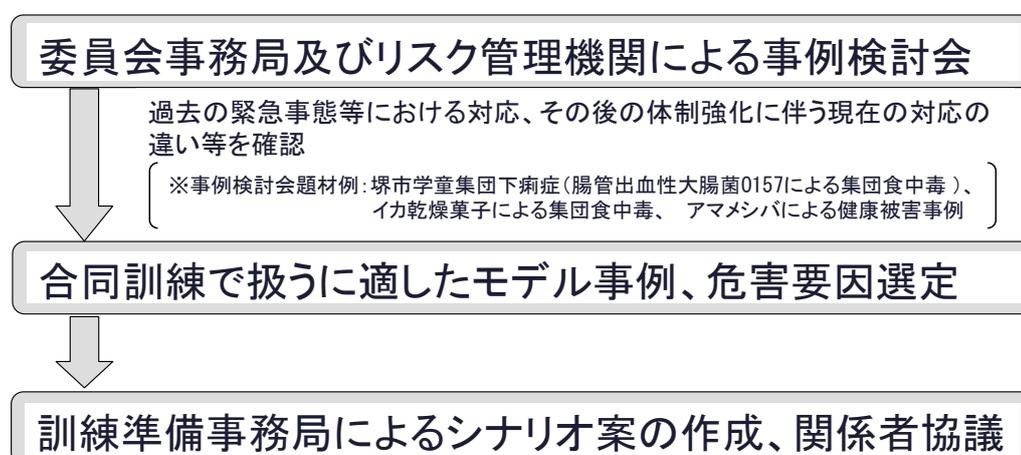
(2) 訓練設計の進め方（シナリオ作成）

H19年度緊急時対応訓練の運営上の課題として、関係省庁との十分な事前調整の必要性、事例検討会などの必要性が確認されたことから、危害要因の選定、シナリオ作成にあたって、事例検討会を開催する。

事例検討会は、委員会訓練準備事務局員さらにリスク管理機関の危機管理担当者にも参加を求める。

事例検討会については、過去に発生した大規模食中毒等を題材に、①その時の関係府省の対応を確認 ②その後の緊急事態への体制強化に伴い、現段階で同様の事案が発生した場合の対応を検討する。

更に、シナリオ作成上の参考となるモデル事例や危害要因別事例の検討及び選定を行い、それを基に委員会訓練準備事務局でシナリオ原案を作成する。



(3) 第1回緊急時対応訓練実施スケジュール（案）

年月	区分	参加者	内容
H20.6月	食品安全委員会訓練準備事務局会議	訓練準備事務局	訓練準備検討
H20.7月	事例検討会	訓練準備事務局 リスク管理機関関係者	シナリオモデル検討 事例検討
H20.7~8月	食品安全委員会訓練準備事務局会議	訓練準備事務局 (リスク管理機関関係者)	シナリオ検討
H20.9月	リハーサル	訓練準備事務局 リスク管理機関関係者	リハーサル
H20.10月	第1回緊急時対応訓練	訓練参加者	実動訓練
H20.10月	総括会議	訓練参加者	訓練総括